

祝！歴史の道百選に選定追加 「坊領道」紅葉ウォーク

大山公民館大山分館

11月3日に紅葉ウォークを行い、歴史の道百選に追加選定（10月29日）された坊領道を歩きました。

大山農村環境改善センターを出発し、前集落の「木造阿弥陀如来坐像（県指定保護文化財）・飯戸集落の両墓制を見学した後、種原バス停入口から落ち葉で埋もれた大山道の古道に入りました。その昔、大山寺への

参詣や牛馬を連れて大山牛馬市へ向かった人々に思いを馳せながら歩きました。

大山古道（坊領道）は、平成26年頃から「まちづくり大山」の手によって毎年整備されています。現在は、ウォーキングイベントや、小学校や大山青年の家の活動にも使われています。



▲紅葉ウォーク

名和公民館に新サークル誕生！ DAISENSZスズメーズの 『ヴォイスヨーガサークル』

◆活動内容

ヴォイスヨーガは、ストレス緩和や表現能力向上につながります。本来の声を輝かせてみませんか？

◆活動日時

毎週水・金曜日
18時～19時

◆活動場所

中山温泉生活想像館

◆連絡先

代表 谷川 豊

☎ 090-7133-2724

「だいらせんげんきつ子」

大山の雄大な自然に囲まれて

大山保育所

子どもたちに、園庭からとび出して、様々な場所で多くの体験をさせたいと考え、春は妙見山や大山元谷の山登り、夏は坊領川の川あそび、秋は佐摩山から尾根を歩いて孝霊山への登山など、四季を通じて自然の中へと出かけて行きました。心も体

も開放することは、子どもが本来持っている自ら学び成長しようとする力を育み、好奇心が自然の中で無限に広がっていきます。

山々が紅葉を迎える頃、大山へ遠足に出かけると、下山キャンプ場の遊歩道に落ちているどんぐりを子ども



▲佐摩山登頂・なかなかの景色だね！

もたちは夢中で拾っていました。また、「ここにもあるよ！」と落ち葉やきのこ、木の実を見つけ、「不思議だ」「面白い」と感じたものをカメラに収めたり、帰りに大山自然歴史館に寄り、見つけたきのこや植物を図鑑で調べたりしました。

10月の中旬には、年長児が佐摩山から孝霊山への登山に挑戦し、「まちづくり大山」の皆さんと一緒に山頂までの険しい道のりを歩きました。落ち葉が広がる滑りやすい場所や急な斜面、倒木や苔の生えた岩など、子どもたちにとっては様々な難所がありました。しかし、頭と身体

の感覚を使い、「滑りやすいから横向きになるう」「お尻をつけて降りたらいよいよ」などと声を掛け合いながら、みんなで登りきり、自然の中の直接体験によって達成感や満足感を味わいました。

自然は子どもたちにとって格好の遊び相手です。大山の雄大な自然に囲まれた保育所として、今後も地域の皆さんと共に大山保育所の「げんきつ子」の成長を見守っていきたくて考えています。